

いきいき 宇品カレッジ

日本近代文学と「青春」

—川端康成と三島由紀夫—



日本の近代文学には、数多くの「青春」が描かれてきました。それと同時に、数多くの若者たちが、文学に自らの「青春」を賭けてきました。本講座では、川端康成（1899年～1972年）と三島由紀夫（1925年～1970年）という日本を代表する2人の小説家の文業に注目しながら、文学と「青春」の関係について考えてみましょう。



第1回 「稗史」^{はいし}としての青春

～川端康成『伊豆の踊子』～

11月26日（木）

第2回 三島由紀夫の「遍歴時代」

～全集未収録書簡を手がかりに～

12月3日（木）

時間：10:30～12:00

会場：宇品公民館 4階 研修室1

定員：25人（先着順）

※文学・読書に興味がある方で、全2回通して参加可能な人

参加費：無料

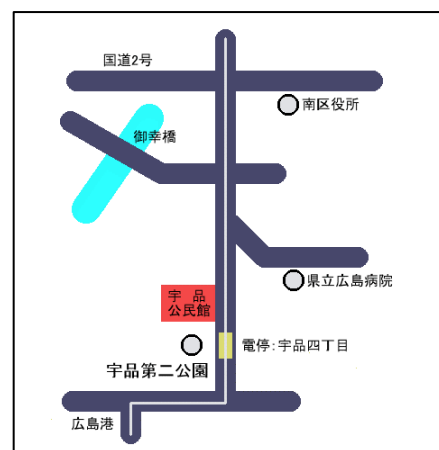
申込み：11月2日（月）9:00より受付開始
宇品公民館へ電話・来館にて



県立広島大学
地域創生学科国際共生コース
准教授 福田 涼さん

公益財団法人広島市文化財団 **宇品公民館**
広島市南区宇品御幸四丁目1番2号 ☎ 082-253-2529
開館時間 8:30～22:00 受付時間 8:30～17:15（木・金 8:30～19:00）
※休館日：火曜日、11月4日（水）、11月23日（月）

※本事業は、広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業です。



↑ 宇品公民館アクセスマップ